

第16回合同審査・研修会



2011年11月23日(水祝) 13:30~16:30
長崎県立総合体育館 サブアリーナ

晩秋とはいえ陽が射せば暖かな長崎の午後、現在19教室と2つのサークルを擁する支部の仲間64名(4月開講の佐世保からも!)が集まりました。お客さまのいない内輪だけの審査・研修会は1年ぶり。

まずは教室ごとに紹介して顔合わせ。

挨拶をして、立禅、スワイショウ、第1~4段錦、楊名時24式を稽古します。





いよいよ審査。10教室24名が一緒に受けました。初伝の人が真ん中、階位が上がるほど外側へ。





準師範3名、指導員5名、奥伝6名、中伝7名、初伝3名。
「全員合格です」支部長の声とともに拍手喝采。階位取得おめでとうございます!



休憩後、長崎の歌「遠雷」を歌い、研修へ。今回のテーマは「第6段錦」。



楊名時先生の不老拳と第6段錦を上映後、長谷川くみ子支部長の指導を受ける。



気の流れ、動きの綿密なおさらい、動作の意味と細かな効能……濃い！

3重の百花拳も大成功でした。後半の八段錦と挨拶で終了。
楊名時太極拳でしか味わえない心の静けさ、充実感を満喫しました。



記念写真2枚。左は審査を受けた人と役員で。 右は参加者全員。
クリックすると大きな画像が出ます

写真●椿屋（原口聡一郎、原口康恵）